

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	23240	電話	042-769-8238
担当部課名	経済部	勤労福祉	課	
事務事業名	中小企業従業員永年勤続表彰費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第2節	安心して暮らせるまちづくり	63以前年度
施策名	第4施策	勤労者対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
中小企業に働く従業員の永年にわたる勤労の努力をたたえ、事業所の発展に寄与した者を表彰し、勤労意欲の向上、雇用の安定を図り、もって産業の振興に寄与する。	(財)中小企業勤労者福祉サービスセンター会員で勤続20年に達した者
	対象数 約100名
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
平成14年11月17日相模原市民会館にて表彰を行った。表彰の後、中小企業勤労者のつどいでアトラクションが行われ、受賞者は引き続き観覧した。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	表彰式出席率	(受賞式出席者/受賞対象者) × 100	永年勤続表彰式の実施検討の判断資料	53	43	56	60	60
	活動指標	(該当年受賞者/前年受賞者) × 100	永年勤続者数の増減確認	88	140	55	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	110	117	82	194	194
	人員・時間数	1	1	1	1	1
	人件費	500	500	500	500	500
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	610	617	582	694	694
特定財源	0	0	0	0	0	
対象数	91	127	70	165	165	
対象の単位あたり経費	6.7	4.9	8.3	4.2	4.2	

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	15年度においては、中小企業勤労者のつどいの同時開催を取り止め、つどいの事業費である補助金の支出の削減を図り表彰式のみ実施することとしたことにより、事業については一定の成果が図れた。			
(2)必要性 評価 B ▼	A:適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない			
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見、市が事業を行う必要がある			
(3)有効性 評価 B ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C:有効ではない		説明			
		説明	永年にわたる勤労の努力をたたえ事業所の発展に寄与した者をたたえる面では有効であるが、(財)中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員に限定されている。			
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない			
		説明	表彰式の出席率が低い。			
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	対象者が(財)中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員に限定されている。			
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 対象者を市内勤労者に拡大する方法が可能か検討の余地はあるが、表彰基準等の統一化は困難。		手段	最低限の経費の要求のため、削減は困難。		
			削減額	千円		

11 総合評価

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較	優良従業員表彰等の名称で同様の事業を実施している。			
	今後の進め方					
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明				
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	表彰に伴う経費の大幅な削減が図れており、一定の成果が得られているため、これ以上の経費削減は困難である。中小企業勤労者のつどいに係る費用の削減に合わせ、平成15年度の本事業について、廃止を含め見直しとする。				
<input type="checkbox"/>	廃止					
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済					

12 二次評価コメント

中小企業サービスセンターの自主事業化を検討すること。産業振興課が実施している表彰との整合を検討すること
